

No.1646

第1647 回例会

2014年11月14日(金) 12:30～13:30
点鐘

ロータリーソング “我等の生業”

会食 (中華)

会長会務

* ビジター紹介。

* 朝夕めっきり冷え込み、紅葉の美しい頃になり、明日は七五三です。

男の子は数えて3歳と5歳、女の子は3歳と7歳の年に、成長を祝って社寺に参詣する日で、社寺では華やかな子供たちと喜びのご家族の姿が浮かびます。

* 11月はロータリー財団月間です。

* 11月の誕生祝を差し上げます。

岡本安量 坂本 直 田中章夫 瀧本浩志
徳吉公司 原田 進 平野敏和 廣谷全宣
本荘弘幸 森原義博の各会員

パースディソング斉唱

幹事報告

* サンパウロ国際大会の申し込みのご案内。

2015年6月6日(土)～9日(火)。

* 2013～14年度地区活動報告書を配布いたします。

* 例会終了後、クラブ奉仕委員長会議を開催いたします。

委員会報告

* 親睦活動・出席委員会

出席率・スマイル報告

* その他

クラブフォーラム「IDMの総括」

先週(第1646 回例会)の記録

2014年11月7日(金) 12:30～13:30

会長会務 (副会長代行)

* 11月2日のロータリーデーご参加の皆様、大変お疲れ様でした。また写真提供して頂いた太田会員、ありがとうございました。

* ここ最近の話題として取り上げられた、子どもの声を騒音とみなすかどうかについてお話しいたします。最近の都条例においても騒音規制から子どもの声を外す案がでてきている様です。今までは子どもの声が基準を超える騒音であれば規制対象となり、施設やマスクをしたりして公園の一部の使用を規制せざるを得ない状況が発生していました。

待機児童対策などで保育施設の建設を急ぐ声も聞かれる中、神戸市で地域住民の一人が新設保育園に対して騒音訴訟が起き、園としては厚さ5センチ高さ3メートルの防音壁、窓を閉めてカーテンを引く、二重サッシ、年齢別の園庭でのお遊び等配慮をしておりこれ以上の対応は難しいと苦悩しているそうです。地方自治体が一方的な建設を打診するのではなく、保育園を新設する場合、地域住民の希望を取り入れた情報交換会の開催、そして音を減らす設計変更、園児との地域住民との交流を取り入れている地域は建設やコミュニケーションがうまくいっているとテレビが放映していました。

当園においても現在、グラウンドを老人会の方に開放したり園児にお手玉、色紙などをおしえてもらって一緒に給食を食べる会や発表会、各行事に地域の方をお呼びするなどを行っています。やはり子どもの声は地域にとって地域創生を呼び起こすためにも必要かと思えます。

* 次年度役員を決定致しました。会長・副会長・幹事・会計は先に発表した通りですが、副幹事 矢谷英志・SAA 坂本 直・副SAA 吉田 博 土江富夫 瀧本浩志・ロータリー財団委員長に岡本安量の皆さんです。

幹事報告 (副幹事代行)

- *ロータリーデー当日にブースに飾った案内板等を展示しましたので、見てください。また、当日配布しました葉をお配りします。
- *35周年実行委員会を11月14日(金) 18:30~ジャパニーズにて開催します。

出席率

11月7日 会員50名 欠席12名 76.00%
10月24日 メーキャップ 5名 88.00%

メーキャップ会員

- 11月1日 山下卓治会長 岡本安量幹事 倉吉東 RC 創立45周年記念式典へ
- 11月2日 山下卓治 岡本安量 西尾正博 山下聖児 大田原俊輔 生馬美津雄 多田一昭 児島良 瀧田賀久也 瀧本眞一 太田匡彦 林 壽延 岡田信俊 宮本孟尚の各会員
ロータリーデーへ

スマイル

- *山下卓治会長/金田副会長、再々申し訳ありません。よろしくお祈りします。
- *岡本安量会員/ロータリーデー無事終了しました。ご協力ありがとうございました。瀧田先生ご夫婦での参加ありがとうございました。本日欠席です。宮本さんお祈りします。
- *幡 碩之会員/①IDM第5班の皆様、ありがとうございました。②金本さん、瀧本さんお世話になりました。
- *生馬美津雄会員/IDM4班の皆様、なかでも土江さん、峰岸さんには特にお世話になりました。
- *平野敏和会員/①IDM4班のリーダーはじめ、ありがとうございました。②岩崎さん、ありがとうございました。
- *米花廉友会員/①先日のドタキャンすいません。②写真、ありがとうございました。
- *多田一昭会員/幡リーダー、金本世話人、お世話になりました。そして幡先生、すみませんでした。
- *油谷博文会員/木原さん、お世話になりました。IDM、米村さん、森原さんありがとうございました。
- *田中宏和会員/第5班 IDM お疲れ様でした。色々勉強になりました。
- *宮本孟尚会員/IDM第2・第3班の皆様、ありがとうございました。
- *矢谷英志会員/今日の日本海新聞に当社作成ライン・スタンプの紹介記事が掲載されました。おかげで売れています。
- *西尾正博会員/岩崎さん、写真ありがとうございました。
- *国際奉仕委員会/本日は\$100万マイルです。
- *田中章夫会員/結婚記念日、何と38年になりました。よくぞ持ったものです。
- *倭島昭博会員/結婚36年目となりました。自分なりに良く頑張っています。
- *山下聖児会員/結婚記念日、綺麗な観葉植物ありがとうございました。

*児島 良会員/結婚記念日、ずいぶん昔のこと
で、もう忘れました。

*早退 4件 合計36,000円

ロータリー財団スマイル4件

米山記念奨学金スマイル1件

ゴルフ同好会 峰岸会員

東部5RC 親睦ゴルフ大会は準優勝でした。

第2回山下会長杯優勝は、葉狩弘一会員です。

雑誌委員会 瀧本会員

今月はロータリー財団月間、世界でよいことをする。有名な人に卓話をお願いするには等。

卓話「鳥取市の財政状況」

会員 児島 良さん

市議会議員になって8年ですが、財政状況の分析と行政評価を専門に議員活動をしてきました。行政評価というのは、市が行っている事業について、そもそも必要な事業なのかどうか、事業の目的、数字的目標と費用対効果などを検証して評価することです。

市報11月号に25年度決算が載っていましたが、それによると「将来にわたって安定した財政基盤の確立」「すべての会計で黒字決算」「健全性のさらなる向上」とあり、本当かどうか検証します。「赤字か黒字か」「借金はいくらか」「貯金(基金)はいくらか」です。

鳥取市の財政は、ずっと黒字です。ただし、黒字の比率が適当とされている3~5%より低かったのが、ようやくこの3年はその範囲内に収まっています。適切な財政運営をしていると黒字になるのは当たり前のことです。

借金は全会計を加えると2,170億円で、市民一人あたり112万6千円になります。借金は年々減ってきていますが、他都市と比べると普通会計で鳥取市53万5千円、類似都市31万4千円とかなり多いのが実態です。

基金は、年々増えてきていますが、他都市と比べ財政調整基金が極端に少なく、一方特定目的の積立金はかなり多い状況です。特定目的積立金のうち、地域振興基金と公共施設等整備基金が突出して多いのが特徴です。

借金の割合を示す実質公債費比率という財政指標があります。鳥取市は年々数字が減ってきていますが、他都市に比べればまだまだ高いのが実態で、しかも他都市の財政改善の方が進んでいます。

今後、鳥取市の財政に打撃を与える要素の一つは「合併算定替の終了による交付税の縮減」。二つ目に「少子高齢化・人口減少」です。経済が縮小しそれにともない税金も減ってきます。三つ目に「公共施設、インフラの修繕・更新費用」です。これらの課題は、市民サービスの低下や負担に大きな影響を与えると共に、財政運営のマイナス要因となるのは確実です。

今日お話したことを考えれば市報に掲載されていることは果たしてどうでしょうか。

次週例会予定

2014年11月21日(金)第1648回例会

卓話 会員スピーチ 峰岸健一さん

(編集者 西尾正博)